

業界向けに感染症対策

ヘルスケアネット

禁煙も、新ポスター作成

ヘルスケアネットワーク(以下OCHIS、武田裕理事長)は、業界向けに特化した感染症対策と禁煙のポスター2種類を作成した。作本貞子副理事長は新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、「ドライバーが手洗いするタイミングなど必要な情報を分かりやすくまとめた。社内教育に活用を」と呼び掛けている。

ヘルスケアネットワーク(以下OCHIS、武田裕理事長)は、業界向けに特化した感染症対策と禁煙のポスター2種類を作成した。作本貞子副理事長は新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、「ドライバーが手洗いするタイミングなど必要な情報を分かりやすくまとめた。社内教育に活用を」と呼び掛けている。

4月から新たに新型コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルスなど感染症



社内教育に活用できる感染症対策と禁煙支援のポスター

対策と、改正健康増進法の施行に伴い注目が集まる禁煙支援の2種類を追加した。いずれも健康経営の認定要件の一つとなっている。

乗務員が手洗う適切な時示す

うち感染症対策では、①手洗い②うがい③マスクの使い方の3点が共通の予防策と紹介。ドライバーが手洗いするタイミングでは、出社、乗務前後、帰社などを示した。さらに心得では、車内加温器による温度50℃60%の保持、定期的な車内換気、体調不良時の報告といった8項目を挙げている。

近な話題を取り上げてきた。作本副理事長は「OCHISのノウハウを凝縮した内容だ。ポスターは企業が従業員の健康を重視する姿勢の見える化に役立つ」としている。

(遠藤 仁志)